

11月3日(土)文化の日、16時より東京・半蔵門駅近くのグランドアーク半蔵門にて、平成24年度の東京支部総会ならびに懇親会を開催しました。出席は約260名で、例年に比べると少なめですが、特に大きなトラブルもなく、式次第を終えることができました。総会・懇親会へご出席いただいたみなさん、ありがとうございます(残念ながら所用でおいでいただけなかった方は、ぜひ来年お越しください)。

なお、当校の前後の時間帯で宴会や同窓会などが入っており、そのうえ、前の団体の時間が延びて、我々が受け付けを設置する時間に大幅に食い込んでしまいました。早めにおいでいただいた方にはお待たせして申し訳ありませんでした。

同窓会東京支部総会では、開会宣言、物故者への黙禱のあと、安部東京支部副支部長の進行で議事を行いました。任期満了による支部長選任については長縄支部長が拍手をもって再選されました。再選された長縄支部長からは、同窓会の財政問題の現状と改善の必要性について説明がありました。その後、支部活動報告、収支報告に続き、小田副会長から完成した思考廻廊についての報告があり、企画設計を担当した29回生乗富久哉君への謝辞で労をねぎらいました。

引き続き、大和住銀投信投資顧問(株)の経済調査部長の門司総一郎氏(29回生)を講師として「低金利時代は終るか?」の講演がありました。欧州経済、米国財政の壁と大統領選、中国問題、日本の今後の政治状況などを分析し、ゆるやかな景気回復と金利上昇をメインシナリオとした動向予測を披露してもらいました。ご本人いわく、数年前までの講演では、「わかりやすい」との評価だったが、このところは「話の内容が明るい」という点が評価される、それだけ今の状況では、人は明るい話を聞きたいと思っているということがわかる、とのことでした。質問タイムでは、欧州の最悪期脱出に関して、まだ雇用の数字は悪いようだが、本当に大丈夫か、電器各社が巨額の赤字見込を発表しているが、これから日本は大丈夫なのか、といった質問が出て、それぞれに対して丁寧に答えてもらいました。

若干の休憩をはさんで、17時30分から、懇親会に移りました。長谷川同窓会会長、ご来賓の紹介と吉川校長先生からのご挨拶のあと、八女市の造り酒屋喜多屋(29回生木下宏太郎君が社長)から寄贈いただいた樽酒の鏡開き、古希を迎えられる9回生・戸澤眞也さんによる乾杯で歓談となりました。

懇親会後半では、今年の卒業生である60回生の紹介、福岡支部からの来賓・田中支部長と下川幹事から支部総会の案内、26回生牛嶋先輩から12月8日開催の就職セミナーの案内、増田副支部長と藤戸幹事(19回生)から東京ゴルフコンペ開催のお知らせなどの告知の後、お待ちかねの「じゃんけん大会」です。

司会者とじゃんけんをしていき、だんだん勝ち残りが少なくなってきます。最終的には11人が壇上に残り、くじ引きで景品が決まりました(絵のほかは、韓国製バッグ、ウイスキー、タオルセット、島原そうめん、福岡ソフトバンクホークスのグッズなどでした)。みごと江上寛二先生作の絵「風の夢」を手にしたのは、今年卒業の60回生(東大理Ⅲ在学)、佐藤大晟さんでした。(江上先生からのメッセージ「皆様様に幸多からんことを」)。

イベントの後は、校歌斉唱。29回生が壇上で肩を組んで歌わせてもらいました。

30年違いの回生が組んで幹事を務めるという伝統(26回生から)も定着し、59回生のみなさんには学園祭の最中にもかかわらず、色々手伝ってもらい、本当にありがとうございます。改めて御礼を申し上げます。

さて、吉川校長先生が懇親会のご挨拶用に、新校舎などの写真を取り込んだスライドを用意していただいたにもかかわらず、会場機材の都合で映写できませんでした。謹んでお詫びするとともに、何よりもまずは、東京附設ブログに掲載して同窓生のみなさんにご覧いただきたいと思います。先生はパワーポイントで加工していただいたのですが、なんと、このブログはJPEGなど3種類の画像形式しか貼り付けられないため、パワーポイントはもちろん、PDF

に変換してもそのままご覧いただけません。写真と、校長先生のメッセージを分けた形で掲載せざるを得ません。ご容赦ください。

昨年の総会の模様は、28回生高山先輩などの写真班の方がたくさんいいスナップを撮っていらっしゃいましたが（改めて拝見すると、光の具合がとてもきれいです）、今年はそれほど多くなく、記録用くらいの分量です。記録媒体に不具合が生じて、写真を取り出せなくなっていて、あせりましたが、何とか復旧いたしました。すぐにアップできず、申し訳ありませんでした。会の流れにそって選んだものをいくつか掲載します。また、校歌斉唱は、高山先輩撮影の写真です。（少し恥ずかしいですが）ありがたく掲載させていただきます。

また来年も同窓生みんなで楽しい時間が過ごせるよう、30回生、60回生のみなさん、ご苦勞様ですがよろしくお願ひします。

以上、簡単ではありますが、総会・懇親会の模様をご報告させていただきました。